

広石保育園の園児がやってきた！



2013年11月25日発行
(平成25年)

656-1333
洲本市五色町広石上113

グループホーム
ひろいしの里
TEL 0799・35・1201
FAX 0799・35・1201

11月13日(水)は晴天に恵まれ、1.5キロ離れた広石保育園から、園児47名が歩いての訪問。「よく来てくれたね」「待っていたよ」と利用者がお迎えし交流会がスタートしました。

園児と一緒に「百歳音頭」「宝探し」「むしむしじゃんけん」「じゃんけん列車」を楽しみ、かわいい園児の姿に、利用者一人ひとりに笑顔がこぼれ、微笑ましい光景でした。

園児が帰られるときは、利用者全員で「今日はありがとう」「また来てよ」と大きな声を掛け、手を振って見送りました。

園児らの明るく活発な姿に、利用者・職員は元気を分けてもらったふれあい交流でした。

さて、「宝探し」のお宝は何だったでしょう？
(回答は裏ページ)



聞いて 聴いて

〜広石保育園との交流会の「コマより」

利用者
「子どももかわいいな、あんたもあんな頃があったんやで」

支援員

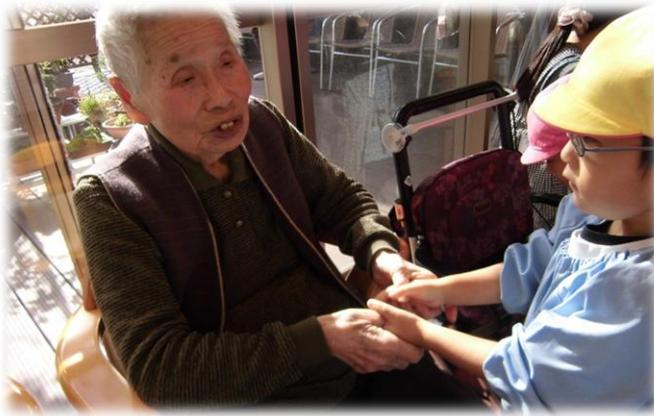
「(利用者の)皆さんが子ども達をかわいがっている様子を見ると、正直(子ども達が)うらやましく思います」

利用者

「そりゃあんた、仕事できてないからそんなこと思うんやで。私らに親切にしてくれたらあの子らみたいに何ほでもかわいがってやるわ」



むしむしじゃんけん、じゃんけん、チョキ！



101歳と4歳の握手



園児による百歳音頭



宝はどこだ！



お宝見つけた！

(回答)
どんぐりのコマ
消しゴム
駄菓子